

## ○学校・家庭・地域の連携協力の推進

### 「継続した取組、途切れない仕組みづくり」

子どもたちの豊かな学びと健やかな成長を支えるには、多くの人の力と支えが必要です。学校では、現在の特色ある取組について、年間計画等に明記したり、積極的に教育委員会と相談したりして、継続・発展に努めましょう。

「学校支援センター推進研修会」では、先生と地域の人と教育委員会職員と各学校等の課題について協議しました。次のことについて保護者や地域の人へ呼びかけましょう。

- 学校の授業や行事、環境整備や登下校のサポートを！
- 放課後や休日の遊びや体験活動、学習活動の支援を！
- 活動を通して子どもや学校の理解と保護者同士の交流を！
- 研修会や地域行事等に参加して、大人も豊かな学びを！

みんなの力で、子どもたちの笑顔をたくさん増やしていきましょう。



## ○青少年の健全育成の推進 / 情報モラル教室

### 「職場におけるSNS利用のガイドライン作成のススメ」

インターネットやメディア機器の進歩とそれに係わる被害や犯罪の増加が大きな問題になっています。メディアの適切な使用と判断力を育成するため、学校や幼稚園、公民館等で情報モラル教室を実施しました。参加者との情報交換の中で、次の懸念が出されました。

教職員の個人的なSNSの利用が意図しない問題を引き起こし、学校や子どもたちに影響を及ぼすことがあります。

ぜひ、それぞれの職場でガイドラインを作成し、現在の使い方をチェックしてみましょう。

- 職務上で知り得た個人情報や写真を配信しない
- 勤務時間内に私的なSNSを利用しない
- 児童・生徒（場合によっては保護者）とつながらない
- 実名登録の場合、免責文を記載する



## ○未来を切り拓くための生涯にわたる学びの推進

### 「あがつまの魅力と利活用を考える講座」

NHK大河ドラマ『真田丸』で沸いた平成28年。吾妻郡内にも多くの観光客が訪れました。このドラマをきっかけに、吾妻の歴史に注目が集まりましたが、他にも魅力的なものがあるに違いないと考え、本年度は標記のテーマで講座を開設しました。10代の高校生から80代の女性までの幅広い年代、多様な立場でご活躍の方、様々な経験をおもちの方々の参加がありました。

『地域創生』という言葉が聞かれますが、そのためには一人一人が当事者意識をもって地域の課題を考え、世代や立場を超えて話し合う場が必要です。このような場を今後も提供していきたいと思っております。教職員の方々にも、地域の方の意見を聞いたり発信したりする場としてご活用いただけたらと思いますので、ぜひご参加ください。

